記念号

40号

（全国統一安全就業スローガン　平成29～31年度）

「事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな」

静岡県シ連だより

静岡県観光協会

第40号　も　く　じ

- 県シ連だよりから見る本県のシルバーの動き …… 2・3
- 会長挨拶（第40号発行に寄せて） …… 3
- 第39回定時総会-平成30年度事業報告 …… 4
- 安全・適正就業推進委員会　報告 …… 4
- 安全・適正就業推進研修会　開催 …… 5
- 基調講演に対するアンケート結果（安全就業） …… 5
- 巡回訪問（安全パトロール）の状況報告 …… 6
- 会員拡大、シルバーの日の普及啓発活動 …… 7
- 福祉・家事援助研修会の開催 …… 8
- セミナー、就業体験・見学、技能講習の開催 …… 8
- 編集後記

発　行　者

(公社)静岡県シルバー人材センター連合会

〒420-0851
静岡市葵区黒金町５番地の１
（静岡県勤労者総合会館４階）

TEL〈054〉254-7240
FAX〈054〉205-4540
E-mail shizuren@abelia.ocn.ne.jp

発行日　令和2年2月1日
発行人／勝　又　武　利
編集人／山　﨑　　敦

県シ連だよりから見る本県のシルバーの動き

【任意団体　第１号】平成２年３月20日発行～７号まで

県シルバー人材センター連絡協議会と県中高年齢者能力活用事業協会が大同団結し、新連合会が発足

平成元年５月２日　静岡県シルバー人材センター連合会設立総会

【第１号】　平成９年３月10日発行～

静岡県のシルバー人材センター「連合」組織が県知事の指定を受けて発足

設立総会（副知事祝辞）

【第５号】平成11年３月20日発行

新入会員啓発ビデオを作成し全センターに配布

▲普及啓発用ビデオ

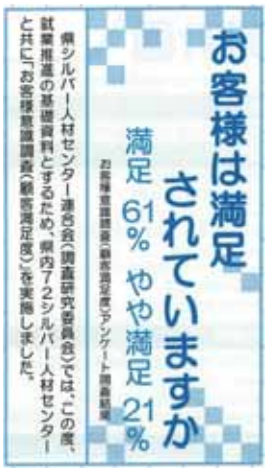
【第10号】平成13年11月30日発行

「ヒヤリ・ハット体験事例集」を連合会で作成
「ヒヤリ」・「ハット」の多かった就業職種
①剪定
②草刈り
③車両運転時
④就業途上
⑤廃棄物処理
　…

連合会で作成した事例集

【第15号】平成16年４月25日発行

就業推進の基礎資料とするため、県内72シルバー人材センターと共に「お客様意識調査（顧客満足度）」を実施



調査期間　平成15年12月から平成16年１月

【第20号】　平成18年12月25日発行

第９回経験交流大会を掛川生涯学習センターで「しずおかシルバー人材フェスタ2006」を開催。展示会場では、22センターから700種類の作品が展示・即売された。

出展センター

沼津市・熱海市・三島市・富士宮市・伊東市・富士市・御殿場市・裾野市・伊豆市・長泉町・芝川町・静岡市・焼津市・大井川町・牧之原市・川根本町・浜松市・磐田市・掛川市・湖西市・菊川市・新居町

【第25号】平成20年８月１日発行

【第30号】平成22年３月29日発行

磐田市シルバー人材センターの自主事業リサイクルショップ「マガモ」スタートから10年

【第35号】平成27年３月１日発行

シルバー派遣事業の推進。平成26年、高齢者の就業機会の拡大を図るため高齢法が改正され、派遣事業（雇用による就業）ができるようになりました。

派遣事業の実績（平成25年度、東海４県）

県　名	高齢者人口	会員数	派遣就業延人日	派遣契約金額
静岡県	966千人	22,228人	9,839人日	6,032万円
愛知県	1,662千人	34,013人	132,214人日	58,727万円
岐阜県	539千人	14,380人	35,863人日	18,072万円
三重県	480千人	11,078人	31,418人日	18,281万円

（参考）
＊　高齢化社会　高齢化率 7%以上（昭和45年～）
＊　高 齢 社 会　高齢化率14%以上（平成 7年～）
＊　超高齢社会　高齢化率21%以上（平成19年～）

【第39号】平成31年２月１日発行

「第２次会員100万人達成計画」推進静岡県下一斉普及啓発Ｄａｙの実施

県シ連だより　第四十号発行に寄せて

静岡県シルバー人材センター連合会
会長　勝又　武利
（沼津市ＳＣ）

会員の皆様には、ますますご健勝でご活躍のことをお喜び申し上げます。

県シ連では、各センター及びその会員の皆様に県シ連の取組等をお知らせするための広報誌として、「県シ連だより」を毎年数回発行しております。このたびの発行をもって、平成九年度発行の第一号から通算して第四十号となりました。これもひとえに皆様の県シ連に対するご理解とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

第一号当時の会員数は約一七、〇〇〇人、契約金額は約八十一億円であったものが、平成三十年度末では会員数約二一、〇〇〇人、契約金額は約一〇四億円と大幅に伸びており、シルバー人材センターの存在意義はたいへん大きなものとなっております。

「県シ連だより」を振り返りますと、この二十数年間の県内シルバーの動きと併せ、高齢者の雇用情勢や生きがいづくりなどについても伺い知ることができます。

「県シ連だより」第四十号は、折しも元号が「令和」と改められて初めての発行となり、これを契機にますます内容を充実させてまいりますので、引き続きご愛読いただければ幸いに存じます。

今後も、高齢者が多様な働き方を選択できる環境整備や地域社会の担い手として活躍できる場の提供に向けて、県下三十四センターと力を合わせ取り組みを推進してまいりますので、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

連合会定時総会開催

第39回定時総会

場所：静岡県勤労者総合会館６階大ホール
開催日：令和元年６月25日（火）

勝又武利会長挨拶の後、来賓として静岡労働局長様、静岡県経済産業部長代理様からご祝辞、また、多くの方々から祝電、メッセージをいただきました。次に、磐田市ＳＣの杉田友司理事長を議長に選出し、平成30年度事業報告及び決算、役員の改選について審議いただき、全会一致で承認されました。その後、役員表彰が行われ、県シ連の事業推進等に寄与された橋本正弘理事（伊豆の国市ＳＣ）に表彰状が授与されました。また、役職員研修会を開催し、「～認知症の人との関わり方～」を演題に、介護アドバイザー　高口　光子様に講演をしていただきました。

【平成30年度事業報告】

少子高齢化が進展し、労働力人口が減少している中で、就業を通じて高齢者の福祉の増進に資するシルバー人材センター事業の重要性とセンターに向けられる地域社会の期待は一層大きなものになっております。

当連合会では、平成30年７月の静岡県知事の指定による「臨・短・軽」の要件緩和を活用し、ガイドラインに基づく適正就業の推進、四半期ごとのＰＤＣＡサイクルによる目標管理の手法を取り入れた会員の確保、シルバー派遣事業や高齢者活躍人材育成事業の推進など、各拠点センターと連携を図りながら取り組んでまいりました。

前年度に比べ、会員数、就業延人数は微減となりましたが、契約金額は増加に転じたところであり、引き続き、第２次会員100万人達成計画の推進による会員拡大など、さらなる積極的な事業展開を図ってまいります。

重要目標達成指標等の推移

平成	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
会員数（人）	21,679	21,767	21,613	21,326	21,303
就業延人数(人日)	2,231,130	2,255,239	2,285,496	2,264,310	2,236,351
契約金額(千円)	10,203,885	10,268,028	10,468,489	10,446,360	10,461,946
うち派遣(千円)	83,870	340,862	499,357	617,048	982,139

安全・適正就業推進委員会　報告

今年度、蜂の巣の駆除作業中の転落事故、就業後の帰宅途上での交通事故、剪定作業中の転落事故により、３名の会員がご逝去されました。

昨年度の３件の死亡事故に引き続き、重篤事故が多発しています。当委員会では、事故の原因を確認し、再発防止策について検討していますが、今一度、安全対策の点検と徹底をお願いいたします。

【死亡事故概要】

センター名	日　時	事故概要	死亡原因
長泉町	８月２日（金） 13時頃	蜂の巣の駆除中での転落事故	多発外傷、 大動脈損傷
浜松市	８月22日（木） 10時31分	就業後の帰宅途上での 自動車運転による自損事故	腹部打撲損傷
焼津市	12月23日（月） 12時40分頃	剪定作業中の転落事故	頭蓋骨陥没骨折

安全・適正就業推進研修会　開催

（全国統一安全就業スローガン）　「事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな」

「熱中症を予防しよう」講演

厚生労働省では、７月１日（月）から７日（日）までを「全国安全週間」と定め、労働災害を防止するために産業界での自主的な活動の推進と、職場での安全に対する意識を高め、安全を維持する活動の定着を推進しています。これを受け、連合会では、７月12日に安全・適正就業推進研修会を開催しました。

日　時：令和元年７月12日（金）
13時15分～16時

場　所：静岡労政会館　６階大ホール

出席者：１３２名（関係者、職員除く）

目　的：事故撲滅、適正な就業推進に向け、研修を実施

内　容

●安全・適正就業推進委員会からの報告

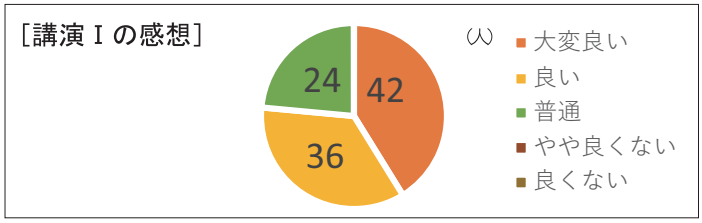
●基調講演Ⅰ
テーマ：「目指せ！ゼロ災職場！」
講　師：ＭＳ＆ＡＤ インターリスク総研（株）
飛世　浩貴　氏

●基調講演Ⅱ
テーマ：「熱中症を予防しよう」
講　師：静岡産業保健総合支援センター
奥柿　智子　氏（保健師）

基調講演に対するアンケート結果（安全就業）

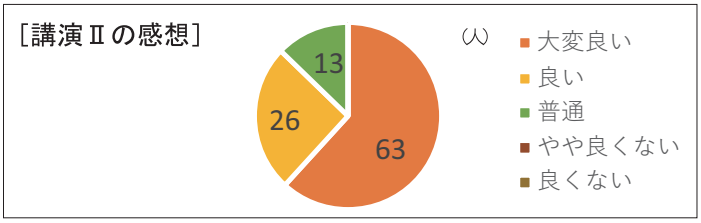
【研修会後にアンケートを回収】
出席者132名中102名提出（回収率77.3%）
102名の内、講演Ⅰ、Ⅱとも「大変良い、良かった」が大方を占め、「やや良くない、良くない」という回答はなしであった。

【Ｑ１.講演Ⅰの感想】
（132人中102件　有効回答）
102人の内、78人が「大変良い、良い」と回答



（感想より）
・参考になった。例：1m=一命とる、時間が経つと忘れる。
・高齢者の心身機能を考慮した安全対策（DVD等）が良かった。

【Ｑ２.講演Ⅱの感想】
（132人中102件　有効回答）
102人の内、89人が「大変良い、良い」と回答



（感想より）
・講師が保健師なので、説明が分かりやすかった。
・呼吸法、救急車の呼び方が良かった。
・ＷＢＧＴ計を備えて、気温だけでなく湿度にも気をつけたい。

【Ｑ３.ＳＣや各団体でしている安全対策は？】（抜粋）
・危険な作業は、断る。
・安全パトロール・講習会の実施。
・安全保護着・防護服･ヘルメットの着用。

【Ｑ４.研修会全体の感想】（抜粋）
・安全管理の重要性を再認識した。
・専門的な話と、分かりやすい保健師との組み合わせが良かった。

【Ｑ５.次年度／次回に取り上げて欲しいテーマは？】（抜粋）
・重篤事故の原因究明と再発防止策
・適正就業の事例
・高齢者向に健康･交通安全について
・刈払機、チェンソー等の使用方法

巡回訪問（安全パトロール）の状況報告

５年間で34センター全てを訪問予定。本年度は、７センターを訪問（９月～11月）

安全・適正就業推進委員会では、『安全・適正就業推進基本計画』に基づき、令和元年度から５年間で、事故防止と安全就業等の徹底のため、巡回訪問（安全パトロール）を実施することとしています。

本年度は、９月～11月にかけて７センターを訪問し、就業現場の安全確認及び各センターにて意見交換を行いました。

【令和元年度 巡回訪問一覧表】

センター	内　容	センター	内　容
焼津市	 ９月12日（木）午後 かるがも放課後児童クラブ （大住、小川） 請負：児童支援 会員は児童支援員の講習を受講し、専門の指導をしている。	熱海市	 ９月27日（金）午前 ①配水池、個人所有畑 請負：草刈 ②総合福祉センター 請負：受付・施設管理 ①急斜面の草刈での作業。 ②温泉施設を含めた管理。
三島市	 10月８日（火）午前 ①駅北口駐輪場 請負：入出庫、施設管理 ②公園管理 請負：草刈 ①ゴミ一つない駐輪場。 ②刈払機の講習会に参加している。 	袋井・森地域	 10月24日（木）午前 ①（株）エース電研　様 請負：屋内外清掃 ②草ヶ谷ポケットパーク 請負：除草 ①適度な仕事量、余暇で勤務する。 ②事故防止に車荷台用ステップを紹介。
藤枝市	 11月８日（金）午前 （株）レント　様 請負：レンタル重機の 点検・清掃 会員は、安全に留意して勤務し、道具の取扱も丁寧である。 	掛川市	 11月14日（木）午前 ①掛川駅前駐輪場 請負：入出庫管理 ②中山豆腐製造所　様 派遣：豆腐・油揚げ製造補助 ①施設管理他、駅南北を安全巡回。 ②衛生に留意した豆腐づくり。
富士市	 11月27日（水）午前 ①ユニーアピタ富士吉原店 請負：カート整理、 派遣：値下げ・片付け等 ②富士市青葉町 請負：植木剪定 ①カートの整理と顧客の安全に配慮。 ②安全に留意した剪定をしている。 	【令和２年度　訪問先】 東部地区：伊東市、伊豆市、伊豆の国市 中部地区：島田市 西部地区：浜松市、浜北天竜、湖西市 の各センターを巡回する予定です。 	

（特記事項）上記の他、重篤事故３件の内、長泉町及び焼津市の２件について、現場確認と再発防止への意見交換をするため、緊急訪問を実施しました。

会員拡大～第2次会員100万人達成計画～の推進

人口減少が続く中で、シルバーへの地域経済・社会の期待がさらに大きくなっていることから、全国シルバー人材センターの総意として、平成30年度から令和６年度までの７年間で会員を100万人に拡大する計画が展開されています。

まず、会員数は、長期的には減少傾向で推移していましたが、会員拡大に向けた取組により新入会員数が増加に転じるなど、平成30年度は減少幅が大幅に縮小しました。

男女別にみると、平成30年度は、女性会員数が増加に転じ、会員数に占める女性会員数の割合も上昇しました。一方、男性会員については、会員数は減少したものの、その減少幅は小さくなりました。

地域で活躍し、貢献できるよう目標達成に向けて一緒に活躍する仲間を増やしていきましょう。

■静岡県シルバー人材センター会員数の推移

（単位：人、％）

平成	静岡県			全国	
	会員数	対前年比	平均年齢	会員数	対前年比
21年度	23,074	105.8	70.7	791,859	103.6
22年度	23,355	101.2	70.7	786,906	99.4
23年度	22,760	97.5	70.8	763,427	94.7
24年度	22,529	99.0	71.0	743,969	97.5
25年度	22,228	98.7	71.3	720,206	98.0
26年度	21,679	97.5	71.6	721,712	99.0
27年度	21,767	100.4	71.9	720,948	99.9
28年度	21,613	99.3	72.3	718,375	99.6
29年度	21,326	98.7	72.7	713,746	99.4
30年度	21,303	99.9	73.1	713,640	99.9

普及啓発促進月間・シルバーの日の普及啓発活動　会員増へ

シルバー人材センター事業に対する住民の理解を深め、協力を求めるとともに、シルバー人材センターの会員の増強、就業機会の拡大を図ることを目的に10月19日（土）のシルバーの日に「県下一斉普及啓発活動」が各地で実施されました。

※台風や悪天候の影響で、やむなく中止・別日程にて実施したセンターもありました。

センター	実施場所	センター	実施場所	センター	実施場所
沼津市	ＪＲ沼津駅南口	長泉町	長泉町福祉会館	牧之原市	カインズホーム吉田店
熱海市	清水町商店街 清水橋	小山町	ポテト小山店 マックスバリュー小山店	吉田町	吉田町健康福祉センター「はあとふる」 小山城まつり
三島市	「市民すこやかふれあいまつり」	下田市	マックスバリューエクスプレス 下田銀座店、市民文化会館	川根本町	川根本町役場
富士宮市	富士宮市役所	西伊豆町	西伊豆町役場周辺	浜松市	浜北グリーンアリーナ 遠鉄ストア天竜店他
伊東市	アピタ伊東店	河津町	端戸山公園	磐田市	ららぽーと磐田
富士市	イオンタウン富士南 ミオクチーナ富士中央店	東伊豆町	汽船待合所他（中止）	掛川市	子育てセンターとものもり他 くるみ幼稚園、大坂幼稚園他
御殿場市	交流センター マックスバリュー原里店	南伊豆町	南伊豆武道館	袋井・森地域	イオン袋井店 ピアゴ森店他
裾野市	裾野市民文化センター	松崎町	松崎中学校（ふれあい広場）	湖西市	遠鉄ストア湖西店 ザ・ビック湖西店他
伊豆市	カインズホーム修善寺店 スーパーカドイケ中伊豆店　他	静岡市	ＪＲ静岡駅北口 地下広場イベントスペース	菊川市	市内地区センター まつり11ヶ所
伊豆の国市	リサイクルイベント ベンチプロジェクト	島田市	アピタ島田店出入口	御前崎市	浜岡福祉会館前 ふれあい広場
函南町	函南町ふれあいセンター	焼津市	オータムフェスト 大井川フェア　他	**10月第３土曜日は「シルバーの日」です。**	
清水町	柿田川公園 サントムーン付近	藤枝市	蓮華寺池公園		

森・袋井地域ＳＣ

藤枝市ＳＣ

沼津市ＳＣ

富士宮市ＳＣ

福祉・家事援助研修会の開催

令和元年11月13日、東部ブロック研修会を沼津労政会館にて開催しました。

東部地域のセンターを中心に業務担当者が多数参加し、日々の業務に関する悩みや課題等をグループに分かれて意見交換した後、東京・町田市シルバーの天野美佐子様と、会員コーディネーターの講演が行われました。

「福祉・家事」は女性が就業する分野というイメージがありますが、町田市の場合は風呂場・窓ガラスなどの掃除は男性会員に声をかけて女性会員とペアを組ませて対応することも多いそうです。

そうした中で意外な才能を見い出され、自信がついた男性会員たちが家事援助周辺事業班を結成し、換気扇やエアコンの掃除、刃物研ぎなどの仕事を男性のみで受けているとのお話は、「福祉・家事」は女性の仕事という世間一般の固定概念をくつがえすものでありました。

また、ただ仕事を受けて会員に就業してもらうのではなく、会員にやりがいを感じてもらうこと、そして会員を守ることが何よりも大事であり、そのためにセンターは何をすべきかについて語られたお話も、大いに役立ったとする感想が多く寄せられました。

今年度は１月に中部ブロックでも研修会を開催しましたが、普段なかなか交流する機会がない他のセンターの職員との意見交換会は好評の声が多く、今後もこうした研修会を企画して、事業の活性化につなげたいと考えています。

セミナー、就業体験・見学、技能講習の開催

【高齢者活躍人材確保育成事業】

●事業の趣旨目的

高齢者や企業に対して、シルバー人材センターを積極的に周知・広報するとともに、実際の就業体験を通じて高齢者、企業双方のシルバーに対する理解を深めること、高齢者がシルバーに興味を持ち、自信を持って就業できるよう必要な技能講習を行うことにより、シルバーの新規会員、新たにシルバーを活用する企業を増加させることを目的としています。

８月開催「筆　耕」講習（富士市）

８月開催「パソコン」講習（浜松市）

10月開催「マンション管理員養成」講習（静岡市）

９月開催「植木の剪定」講習（伊豆の国市）

内　容 ※一部抜粋（2019.12末現在）	開催数
介護職員初任者研修 生活援助従事者研修	１回 １回
生活支援・家事援助	１回
子育て支援・放課後児童クラブ	３回
植木の剪定	５回
マンション管理員養成 駐車場整理	２回 １回
筆　耕 パソコン（Excel・Word）・スマホ	２回 ６回
シニアの働き方セミナーと 職場見学・トークショー	１回
シニア向けセミナー 植木剪定体験	６回 １回

編集後記

今号は、1997年第1号発行から節目の第40号となります。今回の記念号を作成するにあたり第１号から第39号までを参考にしながら、継続性を持たせる様に発行の準備をいたしました。主に第１号からいくつかの号を抜粋しポイントとなる記事を掲載しました。少なからず時の流れを顧みることができると思います。最後にお忙しい中、原稿をお寄せいただきました皆様方にあらためて、心から感謝申しあげます。